



ウミケムシ の仲間

大きさ：5cm ほど。

特徴：体は細長く、平たい。体の両側に長い毛をもつ。

分布：インド洋・フィリピン・オーストラリアなどの熱帯・亜熱帯海域に分布する。

日本では、本州中部以南に分布。

深さが 2~100m の海底の転石の下やサンゴの下などに生息する。

症状と毒：体表にある剛毛に刺されると、激しいかゆみとやけどの症状をおこす。

はじめは針先くらいの発疹ができ、後にふくれ、しびれが襲ってくる場合がある。

応急処置と予防：刺されたら、決してこすってはいけない。セロハンテープやガムテープなど

粘着性のテープをあてて剛毛をはぎ取った後に、残りの剛毛を砂などでこすって取る。

その際に、消毒用アルコールでふきながらとるのがよい。参考文献：沖縄の危険生物（諸喜田 編著）より